



講師紹介

東京国立博物館 沼沢 ゆかり

東京藝術大学美術学部芸術学科卒業。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程芸術学専攻修了。修士(美術)。瀬戸市美術館学芸員を経て、2020年より東京国立博物館に着任。2023年より現職併任、国立文化財機構文化財活用センター企画担当研究員。

インド更紗やアジア遊牧民染織を中心に、東洋・日本染織の調査研究に従事。

事前
申込制
(先着順)

参加費
無料

2025年

8月29日 金
午後6時30分～8時

【会場】 千代田区立日比谷図書文化館
地下1階コンベンションホール

【開場】 午後6時

【定員】 120名(事前申込制、先着順)

お申し込み方法

千代田区立図書館ホームページの「お申し込みフォーム」からお申込みください(お申し込み期間:8月1日午前10時～8月28日午後6時)。お申し込みフォームの「その他・ご要望」欄に参加人数をご記入ください。代表者を含め、4名までお申し込みできます。定員に達し次第、受付を終了します。

お申し込みは
こちらから



「お申し込みフォーム」のボタンは
8月1日以降に表示されます。

※お申し込みのタイミングによっては、定員に達している場合がございます。
その際は、図書館よりご連絡差し上げますのでご了承ください。

お問い合わせ先

千代田区立千代田図書館 ☎03-5211-4290
(平日のみ午前10時～午後6時)

《採取 紅輪子地流水花折枝模様》江戸時代 18世紀 貞恭院(種姫)所用 東京国立博物館蔵
出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/I-1396?locale=ja)

千代田区立千代田図書館講演会

ドラマや映画では分からない

染め・織り・刺繍の技で読み解く

大奥の装い

今なお私たちを魅了し続ける、江戸城大奥。ドラマにみられるキャスト陣の色とりどりのきものは、絢爛豪華な世界を連想させます。ですが、実際に大奥ではどのような衣装がまとわれていたのでしょうか。遺された御台所や姫君たちの衣装には卓越した織り、刺繍技法が認められ、本当の大奥ファッションが見えてきます。

本講演では、東京国立博物館で開催中の特別展「江戸☆大奥」にあわせ、出品される染織作品に焦点を当て、大奥の装いについて考えます。

主催：千代田区立千代田図書館